

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度(平成31年度)	科目名	ソルフェージュ3	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	ヴォーカリストコース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位	授業形態	実習		
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	早川・澤田	実務経験の有無・職種	有・ミュージシャン		
<b>学習目的</b>					
歌を歌うためには体全体をつかって正しい発声を身に付け、喉だけに負担がかからないよう歌っていくことが必要である。この授業では、1年次に学んだ「ファルセット」「ヘッドボイス」「チェストボイス」「ミックスボイス」「ミドルボイス」「ベルトボイス」「ホイッスル」などの発声法や、ヴォーカルテクニック、音域拡大を目指すトレーニング、表現力を増すトレーニング、リズム感を養うトレーニング、に加え音域拡大のメソッドやそれぞれの声にあった課題曲をもとに技術の向上を目指し歌うために必要な基礎を学ぶ。					
<b>到達目標</b>					
本科目はグレード対応科目となっており、2年次前期はグレード11～15に準拠して授業が進行していく。ヴォーカルテクニックとしては、声にはさまざまな種類があること、またその声を実際に使用しているアーティストを知ること、ヴォーカルスタイルとしてはヴォーカルテクニックで学んだ各声の課題曲を学び、その課題曲を自分のものとしてしっかりと表現しヴォーカリスト、表現者としての技能を体得することを到達目標としている。					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	学生個人が生まれながらにして持つ様々な声質を大事にしながらも、その声質のいい部分をさらに伸ばしていくグループ形式の授業である。自分の演奏だけでなくほかの学生の歌を聴くことで自分なりのように演奏していくのかを感じ受け止める。また自分の演奏では習ったテクニックを意識しながら演奏をする。また、授業で扱う国内外問わない楽曲のアーティストと自分の技術を比較し、初心者だけでなく上級者も常に向上心を持って授業に取り組んでいくことを目指す。				
注意点	キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める(詳しくは、最初の授業で説明)。音楽業界の動きや最先端プレイヤー等について概説するので、自分でも情報を収集し、演奏技能の向上に努める事。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験	30%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	実技	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表	30%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
<b>授業計画(1回～15回)</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	授業の概要説明、スキル確認	授業の概要説明、2年次の歌のスキルを自己確認できる			
2回	一年次の復習(1)	「チェストボイス」「ヘッドボイス」「ミックスボイス」が耳でわかる。			
3回	音域拡大のメソッドを学ぶ(1)	グレード11対応。長期的な声のトレーニング法がわかる。			
4回	音域拡大のメソッドを学ぶ(2)	グレード11対応。長期的な声のトレーニング法がわかる。			
5回	課題曲のテクニックを学ぶ①(1)	グレード13対応。「Everything/桜」がフルコーラス歌唱できる。			
6回	課題曲のテクニックを学ぶ①(2)	グレード13対応。「California King Bed/Tonight I wanna Cry」が1コーラス歌唱できる。			
7回	課題曲のテクニックを学ぶ①(3)	グレード13対応。「California King Bed/Tonight I wanna Cry」がフルコーラス歌唱できる。			
8回	広い音域で歌うアーティストを知る(1)	グレード12対応。テクニック(発声)の練習方法がわかる。			
9回	広い音域で歌うアーティストを知る(2)	グレード12対応。テクニック(発声)の練習方法がわかる。。			
10回	課題曲のテクニックを学ぶ②(1)	グレード14対応。「Don't Know Why/Home」が1コーラス歌唱できる。			
11回	課題曲のテクニックを学ぶ②(2)	グレード14対応。「Don't Know Why/Home」がフルコーラス歌唱できる。			
12回	課題曲のテクニックを学ぶ②(3)	グレード14対応。「Orange Colored Sky/It's Only Love」が1コーラス歌唱できる。			
13回	課題曲のテクニックを学ぶ②(4)	グレード14対応。「Orange Colored Sky/It's Only Love」がフルコーラス歌唱できる。			
14回	パフォーマンス	グレード15対応。課題曲をパフォーマンスしながら歌唱できる。			
15回	まとめ	前期全体の振り返り			